

遊牧民のゲルか、宇宙船地球号か 軽やかに人生を愉しむドームの基地

MTさん(本屋(夫))
JTさん(セラピスト(妻))

持ち家 1LDK+ロフト+ライブラリー
建物面積約70㎡ 長野県

隣家との間に塀がなく
イギリスの田園風景のよう

2階はミント色。
1階はパステル色の
ペンキで塗った壁が
アイスクリームみたいで
美味しそう

重い梁を
助っ人を
頼んで
設置した

丁郎の番鳥。
どこにも
親子3人に
合っている

I君の海外ホ-4
ステイ土産の
ユニークな花瓶

「灰ロ文庫」
開巻機
コーナー

ライブラリー

紀行巡礼ルポ
自然に関する本
読書哲学、
社会の本
登山や自然、
旅の文庫
アロマオイルや
解剖学の本など
Jさんの「植物グッズ」

平凡社ライブラリー
CD
釣りの本
ちくま文庫

旅行コーナー

旅行中のムラエ



この辺りが
SALE本コーナー。
本屋は11月のころ
予約制で要連絡



野球少年のI君は
素振りの練習中

以前飼っていた鳥の小屋。
また飼うために、明を産むスペース
もついたら、より大型の小屋を建設中

こちら側にもっと
大きな薪小屋がある

世界の食紀行など
旅にちなんだ
料理やお酒の
本が並ぶ

洗濯物干し場。
自家製の玉ネギを
干している

自家製ジャガイモ

薪は広葉樹の硬い種
カラダムが「多い

こちら側には火田がある

ウッドデッキ

タープを張って
外で食事を小酌し
こともしばしば

リビングにはこの
掃き出し窓の他、
小さい窓が4つある

LDK

涼しい納戸に
自家製味噌も
寝かせている

洗面所

隠すための
扉を付ける

押し入れ

寝室

三角窓

洗濯物干し

読書する
Mさん

ミニコンポ

ロフト(フリースペース)

シーリングファンはドームハウスにセット。
ファンは正転と逆転の切り替え可能

三角窓はロフトにもある(2枚裏)

2階は8つの窓があり、日中は電気をつけなくても
平気なくらい明るいし、夜は満点の星空を眺めながら
眠りにつける。ただ「夏は暑くて鼻血が出る」とI君

ドームはサロホールと同じ構造。
五角形と六角形の組み合わせで構成されている

WC

窓の位置に合わせて、
小屋型の庇をつくり
つけて置いている

バスルーム

白いタイルがかわいいバスルーム。
モルタル塗装とタイルの仕上げは
左官屋さんにお願ひした

プロパンガス

少し高台になっていて
眼下の小川まで徒歩5分。
117でも釣りができる

コンテナ倉庫

物置は船や電車で
荷物を積み卸しの
コンテナを設置。
屋根の上は湯水
用のソーラーパネルが
あるが今は使っていない

ソーラーパネル

採暖用の
ソーラーパネル。
床下を伝って
ドームの中央に
温風が送られる。
晴れの日は室内が
暖まる。火を使って
いないから安全で、
ランニングコストも
1日3円と安い

外壁素材は防水性の高い
アスファルトシングル。
ドームの形状にあわせて
張り付けられる

通風口

対角線上に音が
響くためここに並
びドームのコンパ
ネが「着弾音」に
聞こえる

あざらしの
あざらし

ドーム内に置く
温まりやすくて
土間をつくった

